

建設の機械化

2000.8

No. 606



◆巻頭言 土砂摩耗の話	室 達 朗	1
大深度地下埋設物に対応した透かし掘り工法 (SATT) の施工	米 村 光 文・間 宮 賀 津 仁	3

グラビア 大深度地下埋設物に対応した透かし掘り工法の施工

SAVE コンポーザー (静的締固め砂杭工法) における 小型施工機の開発	大 塚 誠・松 沢 諭・中 野 健 二	9
バケットホイールエキスカベータによる常陸那珂港北ふ頭埋立て工事	黒 田 泰・吉 井 邦 昭・楡 木 滋	16
アスファルト舗装の常温式路上再生工法	泉 秀 俊・相 田 尚	19
三連スクリッドを搭載したアスファルトフィニッシャー	小 倉 昭 司・溜 池 晃 志・大 関 昌 幸	30
引張りラジアルゲートの開発と羽地ダムへの適用	中 川 博 次・川 崎 秀 明・柏 井 条 介 渡 辺 昭・竹 林 征 三	33
◆ずいそう 単身赴任と弥勒菩薩	松 本 孝 之	26
◆ずいそう 夢のナゴヤドーム	中 村 淳 人	28
社団法人日本建設機械化協会第 51 回通常総会開催		37
平成 12 年度社団法人日本建設機械化協会会長賞の決定		50
◆平成 11 年度官公庁・建設業界で採用した新機種		
建設業界 (その 2)	矢 嶋 茂	60
◆わが工場 株式会社新潟鐵工所 新潟構機工場	山 崎 宏	70
◆部会報告 清掃工場建設工事で使われるクレーンの現状と今後	機 械 部 会	73
◆新 工 法 11-65 動態観測自動測量システム (大成建設)/ 11-66 トンネル総合管理システム (西松建設・戸田建設)	調 査 部 会	77
◆新機種紹介	調 査 部 会	79



◆文献調査	太陽エネルギー駆動ブロウシステムは土壌浄化コストを低減する/1兆ドルインターネット産業の秘密/ダウンアンダー—地中障害物のあるところでは、トレンチレスが最良の選択/プレキャストコンクリートパネルを使った地下図書館の建設/大きな助け/エルベトンネル：TBMの特徴	文献調査委員会	84
◆統計	平成12年度建設投資見通しの概要/ 建設工事受注額・建設機械受注額の推移	調査部会	89
◆お知らせ	排出ガス対策型エンジンの認定および排出ガス対策型建設機械の指定について(追加)(平成12年6月8日)/低騒音型建設機械の指定について(平成12年6月27日)		93
行事一覧			104
編集後記		(門田・田中)	108

◇表紙写真説明◇

**NMAP 60-TVTM
マルチアスファルトペーパー
株式会社新潟織工**

ローコスト、省エネルギーであることは、舗装工事においても時代の要請です。新潟織工所は、新世紀のスタンダードといえるデュアルアスファルトペーパー舗装工法、マルチレーンペーパー舗装工法、スムーズアスファルトペーパー舗装工法を舗装機械マルチアスファルトペーパー(MAP)の開発によって実現しました。これにより舗装工事のコスト削減、工期短縮が可能となり、また、新しい時代に対応する様々な機能を持った舗装の開発が期待できます。

NMAPが誇る3種類の新工法

(1) デュアルアスファルトペーパー舗装工法

2種類のアスファルト混合物を、同時に重ねて2層に敷きならす工法です。これより各層を、各々の粗骨材の最大粒径の1.5～2倍程度の薄さで敷きならすことができ、従来の最大粒径の3～4倍の敷きならし厚で施工する場合に比べて、高価な材料の使用量を減らすことが可能で、コストダウンが期待できます。

(2) マルチレーンペーパー舗装工法

大型車の車輪通過箇所(わだち発生部)のみに高価な改良アスファルト混合物を、その他の部分に通常のアスファルト混合物を帯状に同時施工できるので、コストダウンが可能です。そのほか、カラーアスファルト混合物を使用することで、景観舗装にも利用できます。

(3) スムーズアスファルトペーパー舗装工法

一般のアスファルトフィニッシャーのように一層で敷きならす工法ですが、大型ダンプ約3台分のアスファルト混合物を一度にホッパに貯蔵できるので、混合物の供給むらによるペーパーの停止、発進回数を大幅に減らすことができ、連続作業によるスムーズな施工で平坦性の良い高品質な舗装が可能となります。同時にアスファルト混合物輸送ダンプトラックは現場での待ち時間が短縮できるので輸送効率が向上します。またチャージャーのスクリュウ、フライトコンベヤシステムはダンプカー荷台側面と中央部の合材温度差をなくす効果があり、より均一で高密度の締固めが期待でき、舗装の長寿命化を実現します。

■仕様一覧

装置名	単位	寸法、能力
全長	自走時	mm
	運搬時	mm
	作業時	mm
全幅	mm	2,990
全高	自走時	mm
	運搬時	mm
	作業時	mm
総質量	kg	25,000
舗装幅	m	超圧伸縮2.5～4.5(エクステンション付き最大6.25)
エンジン出力	kW/rpm	96 (130 PS)/1,800×2基
走行速度	作業時	m/min
	回送時	km/h
スクリード	下層	
	上層	

タンバ式デュアルマット
タンバ・バイブレータ式3スクリード